



グラウンド・ゴルフ

会場地 : ^{かみ}香美町(旧:美方町)、丹波市(旧:春日町)

競技紹介

グラウンド・ゴルフは、ゴルフをアレンジした軽スポーツとして1982年に鳥取県東伯郡泊村で文部省(現、文科省)の生涯スポーツ推進事業の一貫として誕生したスポーツです。

専用のクラブ、ボール、ホールポスト、スタートマットを使用して、ゴルフのようにボールをクラブで打ち、ホールポストにホールインするまでの打数を競うものです。場所によって距離やホールポストの数を自由に設定することもできます。

このゲームは、高度な技術を必要とせず、『いつでも、だれでも、どこでも』のスローガンのもとに、場所を限定せず、ルールも簡単なことから、高齢者から子どもまで幅広く愛され、全国に広く普及しています。また体力づくりや集中力、協調性の向上にも効果のあるスポーツです。

競技方法



1 チームは6人を基準とします。

1 打目をスタートマットより打球し、直径36cmのホールポストの輪の中に静止(トマリ)するまでを競います。

8 ホールポストをまわり、その総打数の少ないプレイヤー(チーム)が勝者となります。(空振りは打数には数えません。)

ショットしたプレイヤーのボールが他のプレイヤーのボールに接触した場合、ショットしたプレイヤーのボールは接触して止まった位置から、接触されて移動したボールは元の位置に戻します。(ショットをすると他のプレイヤーのボールに接触しそうな場合は、そのボールを取り除くことを要求できます。)

ショットしたボールが一打で「トマリ」となった場合(ホールインワン)は、総打数から3打マイナスすることができます。

【用具】 専用のクラブ、ボール、ホールポスト、スタートマットを使用

競技場の概要

【会 場】

香美町



(仮称)香美町健康福祉
グラウンド・ゴルフ場



小代中学校グラウンド



小代小学校グラウンド

丹波市

春日総合運動公園「多目的グラウンド・春日スタジアム」



春日スタジアム



グラウンド・ゴルフ大会風景